

我孫子市部活動地域移行について（案） 【令和 6 年度実証事業】

○地域移行の目的

学校で担っていた部活動を地域に移行することで、生徒が文化・スポーツ活動に継続的に参加できる環境を整備することを目的とする。

○地域移行の背景

現在の学校部活動は、急激に加速する少子化、顧問の不足や増加する教師等の超過勤務時間等により、活動を維持することが困難となっていくことが想定されている。また、学校の規模等によって生徒の多様な志向に対応することができない状況である。

このようなことから、国・千葉県では、令和 7 年度までを部活動地域移行の推進期間とし、休日の全部活動を地域クラブへの活動に移行するとした。

○我孫子市における地域移行

令和 5 年度に示した「我孫子市部活動地域移行 基本方針」に基づき、中学校の休日の部活動を地域クラブに移行する。実証事業を通じて、我孫子市部活動地域移行検討委員会にて管理方法等を検討し、円滑な地域移行を推進する。

年度	内容
令和 5 年度（終了）	<ul style="list-style-type: none"> ・我孫子市部活動地域移行検討委員会（3 回） ・基本方針の策定
令和 6 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・実証事業（休日の複数部活動を地域に移行） ・我孫子市部活動地域移行検討委員会（4 回）
令和 7 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・全中学校で、各学校最低 1 部活以上を地域に移行（休日）
令和 8 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の全部活動で地域移行（休日）
令和 9 年度以降	<ul style="list-style-type: none"> ・状況に応じて、平日の部活動も地域移行

○実証事業（令和 6 年 9 月～令和 7 年 3 月 5 日まで）

我孫子市におけるモデル事業とするため、市内の複数部活動での休日部活動の地域移行を実施し、管理方法等の検討を行う。実証事業の実施においては、千葉県の委託事業を活用し実施する。

（１）対象部活動（クラブ）

- ・現在、部活動指導員が指導に当たっているクラブの中で、指導体制や管理方法が適切であり、教育委員会及び学校が認めた部活動。
- ・教育委員会及び学校が地域移行が必要であると認めた部活動であり、受け入れ先となるクラブが市の基準を満たしているクラブ。

⇒実証事業参加部活動は、令和 7 年度以降も地域クラブとして活動することが前提。

(2) 受け入れクラブの募集・選考

- ①推薦…スポーツ協会、少年団等から実施可能なクラブ又は会員を推薦。
- ②公募…募集要項を作成し、既存の地域で活動するクラブからの公募。
- ③直営…我孫子市が直接クラブ運営を行う。

⇒令和6年度実証事業においては、①推薦にて地域移行を進める。

(3) 指導者について

①指導者謝金支払い条件

1時間：2,000円 活動時間：3時間/日 活動日数：月4回 ※別途大会交通費等

②想定される指導者

- ・部活動指導員として活動している方
- ・教員の兼職兼業
- ・各団体（スポーツ協会、スポーツ少年団、文化連盟など）からの派遣
- ・公募の指導者（千葉県地域クラブ活動等指導者人材バンク含む）

③指導者の条件

- ・我孫子市主催の指導者養成講習会を受講すること。（12月7日・8日）
- ※日本スポーツ協会公認資格（共通Ⅰ以上）を取得済みの場合は8日のみ

(4) 費用

①謝金

指導者謝金を市で負担する。

②活動経費

消耗品、連絡ツール、謝金、保険費用等を市で負担する。※大会参加費等を除く

(5) 管理体制

現在、学校で担っている管理・事務について以下の通り進める。（休日分のみ）

項目	内容	担当
部活動指導	各種目の技術指導、安全管理等。	クラブ指導員
施設管理	体育館、校庭、倉庫等の管理等。	クラブ指導員※学校と協議
大会引率	大会時の引率、当日手続きなど。	クラブ指導員※中体連の大会は？
保険加入	生徒の傷害保険加入手続き。	我孫子市
生徒募集	地域クラブの生徒募集を行う。	我孫子市、学校
指導者募集	地域クラブの指導者募集を行う。	我孫子市、学校
消耗品手配	必要な用具等を購入する。	我孫子市
指導者謝金	指導者の謝金支払いを行う	我孫子市
各契約事務対応	活動に必要な契約等を行う。	我孫子市

(6) 実績報告

- ・活動日ごとに、連絡ツールを使用して活動内容を報告する。
 - ・毎月10日までに前月の活動状況を報告する。
 - ・実証事業終了後30日以内に、年間の実績報告をする。
- (参加人数、活動日、活動内容(練習、大会実績など)、活動を通じての課題・要望)

(7) 実証事業スケジュール

月	日	内容	備考
5	16	第4回検討委員会	
6	20	議会閉会	補正予算成立 (実証事業関連)
7	1～5	第5回検討委員会	5/16 までに決定予定
	8～12	保護者向け説明会 及び(校長会)	
	中旬	学校調整	・施設管理 ・連絡体制 など
		実証事業準備(関係機関等との調整、各契約など)	
8	一	次年度検討(～3月まで)	・管理・運営団体 ・困窮世帯支援検討 ・実施部活動選定
9	一	実証事業開始	・活動状況視察 ・事務全般
10	一	実証事業	
	末	政策予算要求	
11	上旬	第6回検討委員会	5/16 までに決定予定
	一	実証事業	
12	一	実証事業	
1	一	実証事業	
2	一	実証事業	
	中旬	千葉県等 委託・補助金申請(仮)	
		第7回検討委員会(2月中旬または3月5日以降に開催)	5/16 までに決定予定
		理事者報告	
	一	令和7年度準備	
3	5	実証事業終了	
	一	令和7年度準備	

○今後の部活動地域移行のイメージ

(1) 管理・運営（マネジメント）団体

【想定されるパターン】

- ・スポーツ協会等の組織
- ・新たに立ち上げる管理組織（法人格取得）
- ・我孫子市直営
- ・民間委託

【役割】※令和6年度は文化・スポーツ課で担う

項目	内容
生徒募集	・学校を通じて毎年実施
指導者募集	・指導者バンクを作る ・スポーツ協会、文化連盟等から派遣調整を行う。
クラブ管理	・各クラブの運営管理を行う。
会場調整	・学校と連携し、活動拠点の確保・調整を行う。
保険	・生徒・指導者の保険手続き、事後時の対応を行う。
活動用品手配	・各クラブからの要望を確認し、必要な物品を調達する。
指導者管理	・指導者の活動管理を行い、実績に応じた報酬を支払う
その他	・大会参加に関する事務 ・イベント・教室の開催

(2) 各クラブの活動

・管理・運営団体に属する形（傘下）で、活動を行う。指導者は、管理・運営団体から派遣し、各クラブに責任者を置く。

・地域クラブ（既存クラブ）として独立した形で活動を行う。クラブ運営は各クラブが行い、必要に応じて。管理・運営団体に指導者を要請する。（市の認証を受ける）

(3) 課題

①大会の引率

大会の単独での引率が可能となるが、平日は部活動として活動しているため、中体連主催大会の引率を顧問不在で行うことに対して問題はないか。

②ガイドラインの兼ね合い

ガイドライン改正が行われていないため、完全に遵守して活動することが可能か。

③学校施設管理

教職員でないため校内で管理している備品等の使用が難しくなる。

④指導者の質の確保

適切な指導方針を持つことやハラスメント防止等について対策が必要である、

⑤顧問との連携

平日の部活動が残るため、顧問との連携が必要不可欠となる。

⑥管理・運営団体の立ち上げ（既存組織、民間委託も含めて）

マネジメント組織を中心に運営するのか。その場合、どこに担ってもらうのか。

⑦管理・運営団体の活動拠点

事務スペースの確保の検討が必要となる。

⑧生徒の所属場所

- ・各クラブに属するのか。
- ・管理・運営団体に属するのか。

⑨困窮世帯への支援（令和7年度以降）

支援方法の検討。（就学援助制度、生活保護制度において、クラブ活動費の一部を負担している）

我孫子市部活動地域移行のイメージ図（R 7以降）

